

新型ウイルス感染拡大防止のための生活について (改訂版)

須恵小学校 (令和3年9月1日版)

デルタ株の感染が拡大していますので、みんなで予防するための生活に、今まで以上に取り組みましょう。

(「密閉・密集・密接」の「3密」を避け、できる限り「ゼロ密」にしましょう。)

感染防止の基本は、「①正しいマスクの着用、②手洗い・消毒、③換気、④人と距離

をとること、⑤抵抗力を高めること(食事・睡眠・運動)」です。12歳以上の方は、ワクチン接種ができます。



1. 登校する前

健康観察記録表に、体温と体調を記入してもらいます。(風邪症状など普段と体調が少しでも違う場合は、自宅で休みます。一緒に住む家族の人が、体調がよくない時やPCR検査を受ける場合も登校を控えます。)

マスクをして集団登校します。

2. 登校した時

昇降口に入る前に、先生におでこで体温を測ってもらいます。熱がある人は保健室に行きます。

教室に入る前に手を30秒程度かけて石けんで洗います。うがいもしましょう。健康観察記録表を出します。



3. 授業中

教室では、机を離して前向きになり、他の人との距離をあけて座ります。大声を出しません。

教室の入り口や窓を開けたままにして、空気を入れかえます。(エアコンを使用する場合も換気しましょう。)

マスクはずっとつけたままで、グループ学習ではくっつき過ぎず短い時間で声は普段より小さめで話します。

体育ではマスクをはずして運動しますが、人との距離をとり、近くや真正面で話をしません。

体育の後は、手を30秒程度かけて石けんで洗います。うがいもしましょう。

みんなでいっしょに使う物を使った後は、手を30秒程度かけて石けんで洗います。



4. 中休み・昼休み

外ではマスクをはずして遊んでもかまいませんが、距離をとり、近くや真正面で会話をしないようにします。

人とくっついたり手をつないだり密着する遊びはしないようにします。

休み時間の後は、手を30秒程度かけて石けんで洗います。うがいもしましょう。

トイレの後も、手を30秒程度かけて石けんで手を洗います。



5. 給食時間

手を30秒程度かけて石けんでしっかり洗い、消毒をします。教室の換気もします。

給食当番は、配膳する時もだまって密にならないように配ります。ほかの人は座ってだまって待ちます。

給食は机をくっつけず、前を向いたままだまって食べ、食べ終わったらすぐにマスクをします。



6. 掃除時間

昼休みが終わったら、「サイレント」で移動します。

掃除中は、ほかの人とくっつかず、マスクをして「サイレント」で一斉けんめいに取り組みます。

掃除が終わったら、手を30秒程度かけて石けんで洗います。

7. 下校する時

マスクをつけたまま、交通安全に気をつけて下校します。

家に帰ったら、まず手や顔を洗い、服を着替えましょう。うがいもしましょう。



8. そのほか

マスク(3枚程度)やハンカチ・ティッシュの予備をランドセルに入れておきましょう。マスクを忘れた人は担任の先生からもらいます。マスクをはずす時は、両手でひもの部分をもって表面をさわらないようにしましょう。

咳エチケット(マスク、ハンカチ、そで)をしましょう。目や鼻、口をさわらないようにしましょう。

鼻をかんだティッシュや汚れたマスクなどは、ビニール袋に入れてくくって捨てましょう。手も洗います。

下校後に友達と遊ぶ時は、必ずおうちの人の許しをもらい、少ない人数で距離をとって遊びましょう。

(マスクをしましょう。家の中での遊びは、特に換気に気をつけましょう。)

人ごみを避けたり、必要でなく急ぎでない外出を避けたりしましょう。

感染が広がっている地域に行き来した時は、2週間は体調に気を配り調子が悪ければすぐに休みましょう。

先生が、ドアノブ、手すり、スイッチ、水道のじゃ口など、みんながさわる所や使う物などを消毒します。

感染した人やその家族の人達に、いじめや差別を絶対にしてはいけません。

